

BLACKBOX FILM GMBH  
ホロコースト  
証言 シリーズ

EFA  
EUROPEAN FILM ACADEMY  
EUROPEAN FILM AWARDS  
ヨーロッパ映画賞  
[公式セレクション]

なにも知らなかった

私に罪はない。

# ゲッベルス

# と私

BLACKBOX FILM PRESENTS

## A GERMAN LIFE

A film by Christian Krönes, Olaf S. Müller,  
Roland Schrotthofer and Florian Weigensamer

Directed by: Christian Krönes, Olaf S. Müller, Roland Schrotthofer, Florian Weigensamer  
Visual Director: Christian Kermer Original Script: Florian Weigensamer Camera: Frank van Vught 2nd Camera: Davor Marinkovic  
Sound Engineers: Micha Müller, Franziska Pallaske Editor: Christian Kermer Sound Design: HEIMWERK AUDIO, Jürgen Kloiber, Felix Stöberinger  
Mastering: Martin Löcker Color Grading: Christian Kermer Title Design: Robert Schrotthofer  
Production Accountant: Susanne Krönes Producer: Roland Schrotthofer Executive Producer: Christian Krönes  
Produced by: Blackbox Film & Medienproduktion GmbH

BLACKBOX Cincphil ORF BF FILM NUTZER NIEDERÖSTERREICH NEHEN

監督: クリスティアン・クレーネス、フロリアン・ヴァイゲンザマー、オーラフ・S・ミュラー、ローラント・シュロットホーファー  
オーストリア映画 / 2016 / 113分 / ドイツ語 / 16:9 / モノクロ / 原題: A GERMAN LIFE 日本語字幕: 吉川美奈子 配給: サニーフィルム  
協力: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム / 書籍版: 「ゲッベルスと私」紀伊國屋書店出版部

© 2016 BLACKBOX FILM & MEDIENPRODUKTION GMBH



ナチス宣伝大臣ゲッベルスの秘書、ブルンヒルデ・ポムゼル103歳。  
彼女の発言は、20世紀最大の戦争の記憶を呼び起こす。



保守化する世界に警鐘を鳴らす

——タイムズ紙

ナチス映画の最新型

——ニューヨークタイムズ紙

ナチスを描いた過去最高の映画

——ドイチュヴェレ

彼女を否定できる人などいない

——フランクフルター・ロントシャウ紙

# 終戦から69年の沈黙を破り、ゲッベルスの秘書が独白する。

若きポムゼルは、第二次世界大戦中、1942年から終戦までの3年間、ナチスの宣伝大臣ヨーゼフ・ゲッベルスの秘書として働き、近代における最も冷酷な戦争犯罪者のそばにいた人物である。本作は彼女が終戦から69年の沈黙を破って当時を語った貴重なドキュメントである。「ホロコーストについてはなにも知らなかった」と語るポムゼルの30時間に及ぶ独白インタビューは、20世紀最大の戦争と全体主義の下で抑圧された人々の人生を浮き彫りにする。

彼女のあらゆる表情と証言は、  
ナチスの時代を甦らせる。

いくつもの高精度カメラは、ポムゼルの深く刻まれた顔の皺や表情だけでなく、瞳の奥に宿す記憶をも鮮明にとらえる。幼少の頃の父親の思い出、初めて出来た恋人の話、ユダヤ人の友人の面影、そして「紳士」ゲッベルスについて、103歳とは思えぬ記憶力でカメラに語りかける。「いわれたことをタイプしていただいだけ」と語りながらも、時折、表情を強張らせて慎重に言葉を選ぶポムゼル。それは、ハンナ・アーレントにおける「悪の凡庸さ」をふたたび想起させる。

世界初公開のアーカイヴ映像が  
戦争の真実を明るみにする。

本作品には、当時、世界各国で製作された様々なアーカイヴ映像が数多く挿入される。ナチスを滑稽に描くアメリカ軍製作のプロパガンダ映画、ヒトラーを揶揄する人々を捉えたポーランドの映像、ゲッベルスがムッソリーニとヴァカンズを楽しむプライベート映像、そして戦後、ナチスのモニュメントを破壊する人々やホロコーストの実態を記録した映像。それらは、戦争という人間の愚行はいつでも繰り返されることを語り、紛争の続く今日に警鐘を鳴らしている。



ブルンヒルデ・ポムゼル | 1911年1月11日ベルリン生まれ。1942年から1945年までゲッベルスの秘書として働く。1945年、第二次世界大戦終戦後、ソヴィエト軍に捕らえられ1950年までの5年間、強制収容所に抑留される。1950年に解放され、1971年の定年退職までドイツ公共放送連盟ARDで働く。2017年1月27日、ミュンヘンの老人ホームで死去。享年106。

ヨーゼフ・ゲッベルス | 1897年10月29日生まれ。国民社会主義ドイツ労働者党(ナチス)・国民啓蒙・宣伝大臣としてプロパガンダを管轄し、大衆をナチス支持へと扇動した。1945年5月1日、第二次世界大戦終戦間際、ヒトラーの自殺を追って、総統地下壕で家族とともに自殺する。

## ゲッベルスと私

監督: クリスティアン・クレネス、フロリアン・ヴァイゲンザマー、オーラフ・S・ミュラー、ローラント・シュロットホーファー  
オーストリア映画 / 2016 / 113分 / ドイツ語 / 16:9 / モノクロ / 原題: A GERMAN LIFE 日本語字幕: 吉川美奈子  
配給 サニーフィルム 協力: オーストリア大使館 / オーストリア文化フォーラム / 書籍版: 「ゲッベルスと私」紀伊國屋書店出版部  
© 2016 BLACKBOX FILM & MEDIENPRODUKTION GMBH  
@shogenseries f www.fb.com/shogenseries www.sunny-film.com/shogen-series

『ユダヤ人の私』公開記念再上映決定  
11.20 土 → 1.14 金

上映期間中、毎週日曜15:30の回でアンコール上映  
※「ユダヤ人の私」の前売券もご利用いただけます。

2022年  
1/14(金)まで  
2021年12月30日~  
2022年1月2日は休映

岩波ホール 03 (3262) 5252  
http://www.iwanami-hall.com/

地下鉄(都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線)神保町駅A6出口すぐ上  
JR(中央線)水道橋駅または御茶ノ水駅・下車徒歩12分 / 神保町交差点角

連日 10:30 13:00 15:30 18:00 自由席・定員制・整理券制・入替制  
※新型コロナウイルスの感染状況により、上映時間を変更・中止する場合がございます。ご来場の際は、劇場HPやお電話で最新情報をご確認ください。